

全ゲノム解析等に係る事業実施準備室の令和7年度の運用について（報告）

令和7年4月30日

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

全ゲノム解析等に係る事業実施準備室の令和7年度の運用について

- 令和6年12月23日の厚生科学審議会科学技術部会全ゲノム解析等の推進に関する専門委員会において、これまで事業実施準備室に参加し、ゲノム医療に係る実績を有する組織に、がん及び難病に係る全ゲノム解析を行う体制を備えることを前提とし、厚生労働省からの委託事業として当面の間、全ゲノム解析等に係る事業実施組織を国立がん研究センターに設置する方針を公表した。
- 令和7年度の事業実施組織の設立に向け、これまで、国立高度専門医療研究センター医療研究連携推進本部（JH）に設置された事業実施準備室において準備を進めてきた。
- 令和7年度中の事業実施組織の設立まで、引き続き事業実施準備室において準備を進める。
- 事業実施準備室長には、中釜齊氏（前国立がん研究センター理事長、現日本医療研究開発機構（AMED）理事長）の後任として、水澤英洋氏（国立精神・神経医療研究センター名誉理事長・理事長特任補佐）に着任いただく。